



ともに挑む丸信の脱炭素

2026年3月12日

株式会社丸信 SX推進委員会

会社プロフィール



株式会社丸信 プロフィール

| | |
|-------|---|
| 設 立 | 1968年（59期目） |
| 本 社 | 福岡県久留米市山崎市ノ上町 |
| 売 上 高 | 127億6000万円（2025年2月期） |
| 従業員数 | 670名（2026年1月1日現在） |
| 事業内容 | 包装資材の販売、シール・ラベル印刷加工、パッケージ印刷加工、 商業印刷、その他付随するサービスや事業 |



販売・製造する製品の一例



さまざまな支援事業

その他のソリューションやサービス

- ・採用支援（indeed正規代理店）
- ・補助金申請サポート
- ・WEB制作代行
- ・HACCP認証取得サポート
- ・販促支援（売り場提案）
- ・SDGs宣言サポート
- ・商品開発支援（OEMマッチング）
- ・海外輸出支援
- ・商品撮影、動画撮影
- ・食品検査（微生物検査、理化学検査）
- ・広報PR支援



経営理念や営業方針

ミッション：未来に挑み、お客様の挑戦に伴走する

ビジョン：人びとが豊かに暮らす地域社会へ

スローガン：ともに挑む。

営業方針：お取引いただくお客様様の売上に貢献する

その他：道経一体経営、三方よしの精神



脱炭素の取り組み

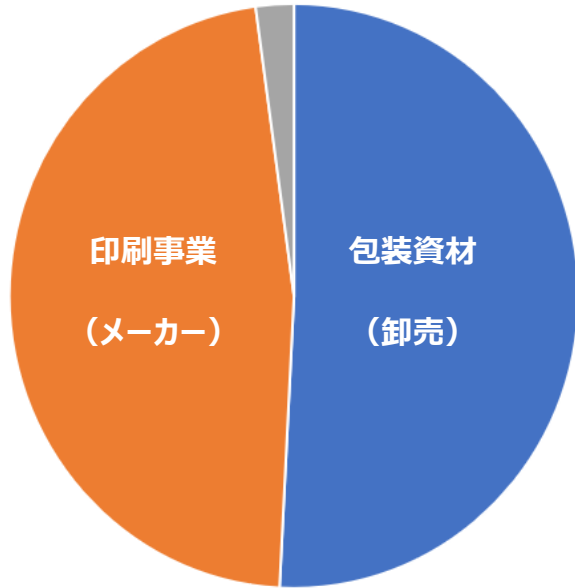


脱炭素施策の歩み

- 2018年11月 企業主導型保育園の開園
- 2019年11月 FSC認証の認定工場
- 2020年 1月 SDGs宣言
- 2021年 3月 健康経営を宣言
- 2021年 7月 再エネ電力に切り替え
- 2021年 8月 本社カーボンニュートラル達成
- 2024年 4月 福岡事業所でもCO2排出ゼロ



事業の売上比率と取り扱い製品



■ 主な取り扱い製品

- ・食品包装資材
- ・シール・ラベル
- ・パッケージ
- ・貼箱
- ・商業印刷物



製造部門のエネルギー比率

CO2換算比率

■ 電力 印刷機、加工機、空調、照明、
PC・コピー機等の機器類など

■ ガソリン・軽油 営業車、配送・運搬車両など

■ ガス 表面加工機

約 90%

約 8%

約 2%

CO2ゼロ施策の流れ

- ・消費電力の削減、ハイブリッド化推進
- ・電力契約を再エネECOプランに変更
- ・久留米市よりJ-クレジット購入
- ・2021年8月に実質CO₂排出ゼロ
- ・独自のCO₂ゼロ印刷マーク運用開始
- ・2026年 業界団体マークに切り替え



主な脱炭素の取り組み



共同配送



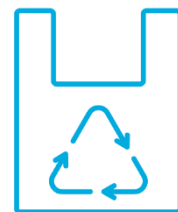
RPF



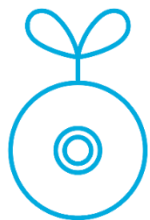
乾燥UVランプLED化



太陽光パネル



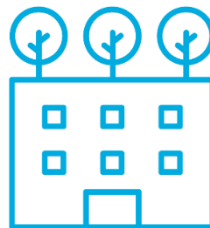
産廃リサイクル



再生タイヤ



キッチンカー



DX化



兼用木型



ハイブリッド車

本社CO2ゼロの仕組み

上流の流通過程で排出

Scope3: 上流



丸信で排出 丸信のカーボンゼロ範囲

Scope1: 直接排出

事業者自らによる
温室効果ガスの排出



社用車、トラック、ボイラー、
石油ストーブなどの使用

**J-クレジットで
カーボンオフセット**

Scope2: 間接排出

電力会社等から供給された電気、
熱、蒸気の使用に伴う排出



各種発電所で発電された
電気の使用など

**100%再生可能
エネルギー**

下流の流通過程で排出

Scope3: 下流



本社CO2ゼロの仕組み



本社事業所等におけるCO₂排出量

期間:2024年1月~12月
対象:本社事業所及び福岡事業所

電力使用量:3,172,350 kWh



CO₂換算:0t ※CO₂削減プランによりCO₂フリー

ガソリン・軽油使用量:44,759L



CO₂換算:107.05t

ガス使用量:14,417kg



CO₂換算:43.25t

CO₂排出量:計150.3t / J-クレジット購入:計151t / CO₂排出量(実質):計0t

丸信の製品に表示できるマーク

基本マークと対象範囲

logo style

「丸信カーボンゼロエネルギーマーク」は、燃料の燃焼などによる「直接排出 (Scope1)」と、電気の使用などによる「間接排出 (Scope2)」が実質ゼロの丸信工場で生産した印刷物に表示いただけます。
マーク下部の印刷対象から、製品に合ったものをお選びください。



SPA-230005-J

PACKAGE



SPA-230005-J

LABEL



SPA-230005-J

PRINT



SPA-230005-J

LABEL

日本サステナブル印刷協会の認定マーク

日本サステナブル印刷協会は、環境に配慮した印刷の普及を図り、印刷業界における持続可能な社会の実現に向けた取り組み推進することで、印刷業界全体の健全な発展と社会貢献に寄与することを目的とした団体です。

**「カーボンゼロプリント工場」として
丸信は同協会に認定されています。**



業務改善と脱炭素

- ・DX施策やAI活用 ⇒ 業務効率化、生産性向上
- ・時間外労働の減少 ⇒ 照明や空調の電力使用を削減
- ・WEB会議の推奨 ⇒ 通勤や移動で発生するCO2削減
- ・社員交流イベント ⇒ ES向上による生産性向上



丸信のSX戦略



SX(サステナブル・トランスフォーメーション)とは

企業が社会の
持続可能性と
利益を両立させる

社会問題の解決を
企業価値の向上に
つなげる

丸信のSX戦略の基本

丸信のSDGsや環境配慮の取り組みを

お客様の**売上向上**や
価値向上につなげる

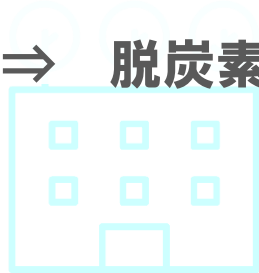
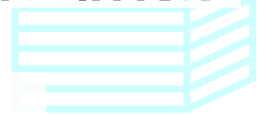
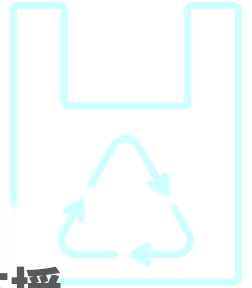
自社の**価値向上**
や**利益**につなげる

脱炭素施策の歩み

社会問題の解決 ⇒ 企業主導型保育園、採用支援

健康経営の推進 ⇒ 働き方改革・業務改善、福利厚生

環境配慮の施策 ⇒ 脱炭素、環境資材の提案



環境マークや環境資材



SPA-230005-J



GREEN PRINTING JFPI



PETボトル
再利用品

自社の価値向上や利益につなげるには…

S X や S D G s に関する取り組みは

丸信では**広報活動**とセットで取り組む

自社の価値向上や利益につなげるには…

積極的に社内外へ情報発信することで

1. メディア露出で**認知度向上**
2. **採用**や**従業員満足度**に好影響
3. 取引先からの**信用度アップ**

広報活動による最大の効果

自社の取り組みを発信することで

S X や環境に取り組む人々の

輪を広げる

本日の脱炭素セミナーを通じて

皆さまとともにS Xの輪を広げられる

きっかけになることを願って。

ご清聴ありがとうございました

